

平成31年度予算見積調書

課室名：産業廃棄物指導課
 担当名：総務・PCB指導担当
 内線：3127 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B40	PCB廃棄物調査適正処理推進事業費			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	産業廃棄物監視指導費		
事業期間	平成28年度～平成38年度	根拠法令	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法	宣言項目			分野施策	051144 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進		
1 事業の概要 PCB廃棄物の掘り起こし調査や保有事業所に対する指導を行い、PCB廃棄物の期限内かつ適正な処理を推進する。 (1) PCB廃棄物に関する調査指導業務 9,738千円 (2) PCB事業者指導員の配置に要する経費 23,466千円 (3) PCB廃棄物調査員の配置に要する経費 10,597千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア PCB廃棄物に関する調査指導 9,738千円 イ PCB事業者指導員の配置 23,466千円 ウ PCB廃棄物調査員の配置 10,597千円 (2) 事業計画 ア PCB廃棄物の処理を推進するため、保有事業者等への調査・指導を実施する。 イ 高濃度PCB廃棄物(変圧器・コンデンサー)を保有する事業所のうち、指導後もなお未届又は処理未登録の事業所に対し、年度末に最終通知する。 ウ 平成30～31年度において、指導員7名を秩父を除く各環境管理事務所に配置し、県内のPCB廃棄物を保有する約7,600事業所を対象に事業者指導を行う。また、平成30年度の安定器掘り起こし調査で判明した、PCB含有安定器保有事業所を対象に、事業者指導を行う。 エ 平成28～31年度において、調査員3人を各環境管理事務所に配置し、県内の約8,400事業所を対象に、PCB廃棄物の保有状況を調査する。 (3) 事業効果 県内のPCB廃棄物について、保有状況をより適確に把握し、適正処理を推進する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 衛生費 (細目) 生活衛生指導費 (細節) 廃棄物処理対策費 (積算内容) 廃棄物処理対策に関する事務										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	43,801	諸収入	4,021						39,780	△37,687
前年額	81,488		4,032						77,456	